



A.A.M.T

秋臨技

だより

第101号

第101号

発行所
〒010-0013 秋田市南通築地1-1
ファーストワン築地2A
TEL・FAX:018(825)2116
E-mail:aamt-01@comet.ocn.ne.jp
一般社団法人秋田県臨床検査技師会事務所

発行人 藤田秀文
編集主幹 渡辺義孝
印刷所 石岡印刷所
秋田市手形十七流10-1
電話018(884)4771

目次

会長ご挨拶	1	新入会員名簿	5
総会	2	新入会員紹介	5・6
元年度役員	3	編集後記	6
2019年度表彰	4		

新年度のご挨拶

(一社) 秋田県臨床検査技師会 会長 藤田秀文

新年度を迎えご挨拶申し上げます。

本年は任期満了に伴う役員改選時期であり、退任されました皆様におかれましては今までのご尽力に感謝申し上げますとともに今後とも秋臨技へのご支援よろしくお願いいたします。今後は新理事とともに、医療・介護・福祉の一体化に向けて改革されます医療環境に乗り遅れない動きを秋臨技会員に提供してまいります。

令和元年定時総会では、重要議案が可決されました。1) 会費の値上げ：公益支出計画終了に伴う修正会計、8000円/年・入会金1000円 2) 役員減数：理事14名以上、副会長3名以内 3) 特例任期：新役員は日臨技周期と同期を取る為に特例1年任期とする。などの大きな同意を頂き、確実に次世代へ繋げる土台となる事と思います。

さて、臨床検査技師の働き方改革はどのような方向へ向かうのでしょうか。日臨技では、厚労省が進める「医師のタスクシフティング」へ積極的に取り組んでおります。チーム医療として医師の仕事を分担して医師の働き方改革を進めるものです。多岐にわたる医師の仕事で臨床検査技師ができるものは何かを日臨技は探っております。もちろん、正確迅速にデータを提供する事を基本として、医師の一部業務を担う「2足のわらじ」を目指しております。検討具体例としては、1) 検査手順の説明や検査結果の説明 2) 検体採取：末梢静脈路(静脈ライン)確保、喀痰誘発採取、口腔内吸引痰、眼脂、耳漏など 3) 検査実施の為に薬剤投与：造影超音波検査の造影剤(ソナゾイド等)、脳波検査時の睡眠導入剤、呼吸機能検査時の気管支拡張剤、尿素呼気試験時の尿素錠、眼底検査時の散瞳薬などが検討されております。近いうちに結論が出るものと思いますが、法的に認可されたとしても医師が業務を移管する「臨床検査技師への信頼性」が各施設で得られていないと実施は難しいでしょう。「2足のわらじ」を履く時代は、数年後に全施設へ確実に訪れます。重要なのは、医師をはじめとして他職種から「臨床検査技師に任せるといった信頼性」を得る事と思います。「信頼」はすぐに築けるものではありません。上記検討事項には今から手をかけられる内容のものもありますので、小さな事から始める姿勢が必要と思います。次世代へ確実に繋げる為にも、今から動く事が大事と考えます。秋臨技としても、皆様と一緒に他職種からの信頼を得る活動をしてまいります。

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会 平成31年度通常総会

令和元年6月9日(日)13時から秋臨技平成31年度通常総会が協働大町ビル6階千秋で開催されました。今回の通常総会は正会員601名中、出席者80名 委任状369名で成立し、議長に選出された小塚 源儀 氏(大館市立総合病院)、菊池 桂舟 氏(秋田赤十字病院)による議事進行のもと、平成30年度事業・決算報告並びに監査報告、平成31年度事業計画及び予算案、議案について審議され承認されました。

議案審議により決定した事項

①会費と入会金の値上げについて

平成26年に一般社団法人に移行し、公益目的支出計画に基づき事業を実施し、計画を終了することができました。一方、繰越金が減少することにより、健全な運営をしていく予算を組むことが難しくなっています。今後の事業として各種研修会における会員の負担軽減や次回北日本医学検査学会のための運営費用の積み立てをする必要があります。そのため、令和2年度から会費を値上げし、運営を健全なものにしていきたいと思っています。会費については現在の6000円から8000円へ、入会金については現在の500円から1000円へと変更します。

②定款及び定款細則の改定について

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会定款
新旧対照表

新	旧	備考
第5章 役員 (役員の設置) 第20条 この法人に、次の役員を置く。 (1) 理事 14名以上25人以内 (2) 監事 2人以内 2 理事のうち1名を会長、3名以内を副会長及び2名を常務理事とする。 3 前項の会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、副会長及び常務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。	第5章 役員 (役員の設置) 第20条 この法人に、次の役員を置く。 (1) 理事 20名以上25人以内 (2) 監事 2人以内 2 理事のうち1名を会長、3名を副会長及び2名を常務理事とする。 3 前項の会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、副会長及び常務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。	(変更) (追加)

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会定款 細則
新旧対照表

新	旧	備考
第2章 会費及び入会金 (会費および入会金) 第2条 定款7条による会費の年額および入会金は、次のとおりとする。 2 正会員の会費は8,000円とし、入会金は1,000円とする。 3 賛助会員の会費は年額20,000円とし、入会金は不要とする。	第2章 会費及び入会金 (会費および入会金) 第2条 定款7条による会費の年額および入会金は、次のとおりとする。 2 正会員の会費は6,000円とし、入会金は500円とする。 3 賛助会員の会費は年額20,000円とし、入会金は不要とする。	(変更)

③今回改選役員の任期を1年とすることについて

日臨技理事の交代時期及び学術部門の各部門長の任期と役員改選の時期がずれていることから、これらの交代時期を統一する目的から、今回に限り改選理事の任期を1年としました。



令和元年度

(一社) 秋田県臨床検査技師会役員

役員名	支部	氏名	所属施設 (法人格略)
会 長	全県	藤 田 秀 文	大曲厚生医療センター
副会長	全県	清 水 盛 也	能代厚生医療センター
副会長	全県	鎌 田 雅 人	秋田県総合保健事業団 県南健診センター
副会長	全県	佐 藤 多佳子	秋田赤十字病院
常務理事 (事務局長)	全県	二 部 琴 美	秋田県赤十字血液センター
常務理事 (学術部長)	全県	高 橋 一 彦	大曲厚生医療センター
理 事	県北	丸 岡 智 史	大館市立総合病院
理 事	県北	芳 賀 津 晶	JCHO 秋田病院
理 事	県北	佐 藤 義 暢	北秋田市民病院
理 事	県北	浅 野 卓 志	能代山本医師会病院
理 事 (会計)	中央	佐 藤 高 紀	中通総合病院
理 事	中央	小 林 則 子	秋田大学医学部附属病院
理 事	中央	大 山 葉 子	秋田厚生医療センター
理 事	中央	渡 辺 義 孝	市立秋田総合病院
理 事	中央	大 槻 祐 子	湖東厚生病院
理 事	中央	両 角 敬 史	秋田病理組織細胞診研究センター
理 事	中央	深 井 聡 子	秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
理 事	県南	佐 藤 友 章	平鹿総合病院
理 事	県南	高 橋 一 成	市立大森病院
理 事	県南	佐 藤 真理子	雄勝中央病院
理 事	県南	柴 田 一 美	市立横手病院
理 事	由利	鎌 田 真紀子	由利組合総合病院
理 事	由利	齊 藤 あゆみ	由利本荘医師会病院
監 事	中央	佐 藤 宏 悦	非会員 (秋田市議会議員)
監 事	県北	畠 山 義 彦	厚生ビル管理株式会社
事務員		伊 藤 浩 美	(一社) 秋臨技事務所
HP 担当		渡 部 満 則	雄勝中央病院

令和元年度 (一社) 秋田県臨床検査技師会 永年職務精励者表彰 

永続 20 年

会員名	施設名(法人格略)
金 澤 陽 子	かづの厚生病院
高 橋 裕 美	平鹿総合病院
川 端 寛 子	能代厚生医療センター
佐 藤 和 美	由利組合総合病院
伊 藤 清 香	花園病院
佐 藤 香 織	
和 賀 幸 子	市立横手病院
林 由 樹	雄勝中央病院

永続 30 年

会員名	施設名(法人格略)
渡 辺 純 子	秋田厚生医療センター
小 西 正 規	由利組合総合病院
浜 谷 幸 子	市立秋田総合病院
藤 田 真喜子	能代山本医師会病院
鈴 木 朋 子	白根病院
鈴 木 誠	大曲厚生医療センター
鈴 木 美 良	藤原記念病院
加賀屋 津穂子	あきた健康管理センター
門 間 初 喜	本荘第一病院 LIS メディエンス検査室
簾 内 義 人	能代循環器・呼吸器内科
伊 藤 良 子	男鹿みなと市民病院
田 山 明 義	秋田赤十字病院
児 玉 司	杉山病院
工 藤 真希子	市立横手病院
市 川 聡	大館市立総合病院
渡 辺 智 美	市立秋田総合病院
鈴 木 徳 和	花園病院
熊 谷 美喜子	秋田県総合保健事業団 児桜健査センター
斎 藤 克 司	本荘第一病院
加賀谷 美智子	市立横手病院
鈴 木 靖 子	本荘第一病院 LIS メディエンス検査室
鎌 田 真紀子	由利組合総合病院



令和元年度 秋臨技新入会員

会員氏名	地区名	施設名(法人格略)
根 裕 人	中 央	中通総合病院
大 岡 康 子	県 南	町立羽後病院
相 澤 ゆ か	県 南	八木橋医院
浅 野 範 子	中 央	
品 田 久美子	中 央	わだクリニック
津 田 雅 之	中 央	秋田県立循環器・脳脊髄センター
田 村 一 樹	中 央	中通総合病院
齋 藤 有 紀	由 利	本荘第一病院
鎌 田 昌 幸	由 利	由利組合総合病院
佐々木 海	中 央	秋田大学医学部附属病院
時 田 尚 文	中 央	市立秋田総合病院
小 嶋 諒 太	県 南	雄勝中央病院
石 山 史 奈	中 央	秋田大学医学部附属病院
松 下 加奈江	県 南	市立横手病院
本 間 大 輝	中 央	中通総合病院
小笠原 優 花	中 央	中通総合病院
本 多 晴 香	県 北	JCHO 秋田病院
佐 藤 美 咲	県 南	市立大曲病院
高 橋 翔 子	中 央	中通総合病院
宮 崎 聖 奈	中 央	中通総合病院
田 森 静 佳	中 央	湖東厚生病院
佐 藤 有 紀	中 央	中通総合病院
工 藤 朋 子	県 北	かづの厚生病院

6月現在 (申請中を含む)

秋臨技新入会員



由利組合総合病院 鎌田 昌幸

今年度より臨床検査技師として、由利組合総合病院の検査科に勤務しております。

病理検査部門に配属となり、かねてより希望していた部門であったために、とてもやりがいを感じています。入職から3カ月が過ぎましたが、日々新たなことを先輩方から教えていただきながら、少しずつ業務にも慣れることが出来ているように思います。日常業務の中で現在は、包埋や薄切を重点的に取り組んでいます。正しい診断を出すためには見やすい標本作製することが重要であり、そのために技術を高めるとともに、解剖についてもさらに学んでいかなければならないと感じています。また、1つ1つの検査手順がまだ遅く、先輩方がどのようにしているのかを見ながら、効率よく進めることが出来るように工夫して取り組んでいかなければならないと感じています。今後は、日当直業務などまだまだ不安点も多くありますが、先輩方からアドバイスをいただきつつ1日でも早く一人前の検査技師となれるように努めて参ります。また、細胞検査士の認定資格の取得も目指して励みたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。




市立秋田総合病院 時田 尚文

今年度から市立秋田総合病院の臨床検査科に勤務しております。

入職から3か月が経ち、職場の雰囲気や日常業務にも慣れてきましたが、まだまだ毎日が勉強の日々です。今後は夜勤業務なども始まり、より強い責任感を持って業務に取り組まなければならないのだと実感しています。この3か月間は分からないことが多く、先輩方に助けていただくことばかりだったのでこれからは皆さんの力になれるように努力していきたいです。

現在は血液検査部門に所属しています。血液検査は学生時代から興味のある分野だったので専門的な知識を学ぶことのできる毎日を大変楽しく感じています。今後も多くの専門知識を身につけ、患者様の笑顔のために日々の業務に取り組んでいきたいです。また、血液検査だけでなく他の分野の知識も身につけ、広い視野と柔軟な発想力を持った臨床検査技師を目指していきたいと考えています。

まだまだ不慣れなことばかりですが、患者様や先輩方から信頼される臨床検査技師になれるよう日々精進していきたいと思っておりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



JCHO秋田病院 本多 晴香

今年度からJCHO秋田病院の検査科に勤務しています。今は生理機能検査と一般検査を担当しています。覚えることが多く、失敗することもありましたが、先輩がフォローしてくださいました。間違えた時には、その時に何故違うのか、どう改善すれば良いのかを的確に指導していただいたおかげで、間違

えたまま覚えるということがなく検査をすることができました。先輩の誰に聞いても丁寧に指導してくれたり、まだ私が経験していない症例や検体を扱う時には、声をかけて教えてくれたりと、とても良い環境で学びながら働いていると実感しております。また、検査結果は厳しく見てくださるので、自分の腕も鍛えられます。1人で検査を任せられるようになると、自分ができるようになったのだという達成感があり、自信に繋がります。その自信と経験を積み重ねて、一日でも早く一人前の臨床検査技師になりたいです。生理機能検査や一般検査だけでもまだやっていない業務もあり、他の部門の検査もこれから覚えていくことはたくさんあると思いますが、一つ一つ丁寧に覚えて信頼できる検査結果を報告できるように日々研鑽を積んで参ります。そして、医師や看護師その他の職種の方々、さらに患者さんからも頼られる臨床検査技師を目指して頑張りますので、今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。


編集後記

猛暑の中、皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年も年号も新たに令和となり、心機一転、新たな気持ちで取り組まれていることと思います。秋には秋田県学会（中央支部開催）や全国検査と健康展（秋田開催）などが開催され、なお一層、皆様の御協力が必要となりますので今年もよろしくお願いいたします。

（市立秋田総合病院 渡辺 義孝）